

島人ぬ宝

本調子

1/2

工	○	王	中	六	工	○	王	中	六	工	○	王	尺	中	四	○	合	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

工	○	王	中	六	工	○	王	中	六	工	○	王	尺	中	四	○	合	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

中	○	中	尺	工	○	合	○	七	○	五	○	工	○	四	○					
ぼくがうま												れた	このしまの						そら	を

七	○	五	○	工	○	中	○	上	中	工	中	上	○	合	○																		
ぼく												は	ど	れ	く	らい										し	っ	て	る	ん	だ	ろ	う

中	○	中	尺	工	○	合	○	七	○	五	○	工	○	四	○												
かがやく												ほ	し	も	ながれる										く	も	も

七	○	五	○	工	○	中	○	上	中	上	○	四	○	合	○														
なま												え	を	き	かれ	ても										わ	か	ら	ない

上	○	上	○	中	○	合	○	五	○	工	○	中	工	○	合	○																				
でも												だれより										だれよりも										し	っ	て	い	る

上	○	上	○	中	○	中	○	尺	○	尺	○	尺	○	尺	五																																			
悲しい												とき	も	う	れ	し	い	とき	も	なん	ど	も	み										あ	げ	て	い	た	この										そ	ら	を

工	○	合	○	工	○	合	○	工	○	王	中	六	工	○	王	中	六																							
												き										よう	か	し	よ	に										か	い	て	あ	る

工	○	王	中	六	工	○	王	尺	中	工	○	王	中	六	工	○	王	中	工																														
こと												だ										け	じ	ゃ	わ	か	ら										な	い	た	い	せ	っ	な	も	の	が	き	っ	と

五	○	七	○	七	○	七	○	七	○	七	○	上	○	上	中																																	
ここに												ある										は	ず	さ	しま										ん	ち										ゆ	う	ぬ

上	○	○	○	四	○	○	○	○	○	○	○											
た												か										ら

島人ぬ宝

本調子

2/2

一、ぼくが生まれた この島の空を
ぼくはどれくらい
知ってるんだろう
輝く星も 流れる雲も
名前を聞かれても わからない
でも誰より 誰よりも知っている
悲しいときも 嬉しいときも
何度も見上げていた この空を
教科書に 書いてある
事だけじゃ わからない
大切なものがきつと
ここにあるはずさ
それが 島人ぬ宝

二、ぼくが生まれた この島の海を
ぼくはどれくらい
知ってるんだろう
汚れてくサンゴも 減っていく魚も
どうしたらいいのかわからない
でも誰より 誰よりも知っている
砂にもまれて 波にゆられて
少しずつ変わっていく この海を
テレビでは映せない
ラジオでも流せない
大切なものがきつと
ここにあるはずさ
それが 島人ぬ宝

三、ぼくが生まれた この島の唄を
ぼくはどれくらい
知ってるんだろう
トゥバラーマも デンサー節も
言葉の意味さえ わからない
でも誰より 誰よりも知っている
祝いの夜も 祭りの朝も
どこからか聞こえてくる この唄を
いつの日かこの島を
離れてくその日まで
大切なものをもつと
深く知っていたい
それが 島人ぬ宝
それが 島人ぬ宝